

ひとよし市議会だより

発行：熊本県人吉市議会／編集：議会報編集委員会

<http://www.city.hitoyoshi.kumamoto.jp>
E-mail gikai@city.hitoyoshi.lg.jp

あけましておめでとうございます



【議会の主な行事】（平成19年10月～12月）

(平成19年10月～12月)

12月

4日 20日 第6回定例市議会
4日 議会運営委員会・全員協議会
13日 議会運営委員会
14日 総務文教委員会・厚生委員会
17日 経済建設委員会
17日 総務文教委員会・厚生委員会
17日 経済建設委員会
18日 全員協議会
18日 厚生委員会・経済建設委員会
20日 議会運営委員会・全員協議会
27日 議会報編集委員会12月議会分

11月

27日	議会議決
26日	茨城県結城市議会視察来人
21日	佐賀県鹿島市議会視察来人
20日	議会議決
19日	第5回臨時市議会
14日	千葉県銚子市議会視察来人
13日	大府市貝塚市議会視察来人
12日	九州市水期成同盟連合会要望会
9日	決算特別委員会
5日	全国市議会議長会評議員会
2日	全員協議会
2日	佐賀県鳥栖市議会視察来人

10月

1日 議会運営委員会
3日 熊本県市議会議長会
5日 議会報編集委員会(9月議会分)
10日 厚生委員会行政視察
10日 愛知県碧南市・幸田町議会視察来入
15日 16日 全国市議会議長会研究フォーラム
17日 19日 総務文教委員会行政視察
18日 19日 厚生委員会(水道決算)
23日 厚生委員会(水道決算)
24日 26日 経済建設委員会行政視察
25日 和歌山県新宮市議会視察来入
29日 31日 決算特別委員会
30日 山形県尾花沢市議会視察来入

12月定例会における議案等の審議結果

〔 議案等 〕

番 号	件 名	審議結果
議第71号	平成18年度人吉市水道事業特別会計決算の認定について	原案認定
議第88号	平成18年度人吉市歳入歳出決算認定について	原案認定
議第90号	平成19年度人吉市一般会計補正予算（第3号）	原案可決
議第91号	平成19年度人吉市カルチャーパレス特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議第92号	平成19年度人吉市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議第93号	平成19年度人吉市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議第94号	平成19年度人吉市介護サービス事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議第95号	平成19年度人吉市水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議第96号	平成19年度人吉市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議第97号	平成19年度人吉市梢山工業団地造成事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議第98号	人吉市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第99号	人吉市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第100号	人吉市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第101号	人吉市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について	原案可決
議第102号	人吉市職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について	原案可決
議第103号	公益法人等への人吉市職員の派遣等に関する条例の制定について	原案可決
議第104号	人吉市職員の修学部分休業に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第105号	人吉市職員の退職手当の支給に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第106号	人吉市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第107号	人吉市体育施設条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議第108号	公の施設の指定管理者の指定について	原案可決
議第109号～議第112号	訴えの提起について	原案可決
議第113号	平成19年度人吉市一般会計補正予算（第4号）	原案可決
議第114号	平成19年度人吉市カルチャーパレス特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議第115号	平成19年度人吉市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）	原案可決
議第116号	平成19年度人吉市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議第117号	平成19年度人吉市介護サービス事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議第118号	平成19年度人吉市水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議第119号	平成19年度人吉市公共下水道事業特別会計補正予算（第3号）	原案可決
議第120号	人吉市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
諮第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	推 薦
発議第1号	人吉市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決

〔 意見書 〕

番 号	件 名	審議結果
意見第2号	割賦販売法の抜本的改正に関する意見書	原案可決

総務文教委員会報告

●委員長 福屋 法晴 ●副委員長 田中 哲
●委員 松岡 隼人・川野 精一・本村 令斗・下田代 勝・箕毛 正勝

総務文教委員会に付託されました、条例・予算案件等15件につきまして報告いたします。

条例案件等は、地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律等が公布・施行され、育児のための短時間勤務制度の導入及び自己啓発等休業制度の導入に伴う関係条例5案の整備・改正。人事院勧告に伴う若年層に限定しての引き上げの改正を行うための人吉市職員の給与に関する条例の一部改正が主なもので、全員異議なく認めることに決しました。そのほか、市の体育施設の指定管理に伴う人吉市体育施設条例の一部改正、及び人吉市体育協会を指定管理者として指定する案件については、審査の中で、指定管理制度を導入する理由、指定管理候補者の選定の経過等の説明を受け、指定管理者選定委員会の意見等を踏まえながら、慎重審査を行いました。審査の結果、賛成多数で認めることに決しました。

次に予算案件につきまして、議第90号平成19年度人吉市一般会計補正予算(第3号)は、歳入歳出予算にそれぞれ3億3,340万6,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を149億6,730万円とするものであります。歳入の主なものは、14款国庫支出金1億1,792万2,000円の増額は生活保護費の最終見込みに伴う生活保護費の負担金等の増、20款諸収入1,889万9,000円の増額は、人吉球磨広域行政組合からの一般廃棄物処理施設建設事業などの精算に伴う還付金等の増でございます。

歳出の主なものは、2款総務費、1項、1目一般管理費の備品購入費140万8,000円は、西校区防犯パトロール隊夜間ベスト購入経費等の増。9款消防費、1項、3目消防施設費59万9,000円は、木地屋等3地区の衛星携帯電話機外部アンテナ購入経費の増。債務負担行為の補正は、体育施設指定管理料の期間を平成19年から平成24年までとし、限度額を3億1,250万円とするものです。慎重審査の結果、賛成多数で認めることに決しました。そのほか、平成19年度人吉市カルチャーパレス特別会計補正予算(第2号)については、人事異動に伴う総務費と予備費の組み替え。また、人事院勧告に伴う補正予算2件を全員異議なく認めることに決しました。



大畑小学校を視察する総務文教委員会

厚生委員会報告

●委員長 三倉美千子 ●副委員長 笹山 欣悟
●委員 豊永 貞夫・西 信八郎・仲村 勝治・大王 英二

9月議会から継続審査となっていました平成18年度水道事業特別会計決算の認定については、閉会中に3回の委員会を開催し、慎重審査の結果、全会一致で認定することとしました。

次に12月議会で厚生委員会に付託されました議案につきまして、審査の結果を報告いたします。

【条例案件1件】人吉市国民健康保険税条例の一部改正は、国民健康保険税の特別徴収が実施されることに伴い、年金を受給される65歳から75歳未満の方で一定の要件に該当される方について、これまでの納付書による普通徴収方法から、介護保険制度と同様に年金からの天引きとなる特別徴収方法が適用されるものです。

【予算案件11件】①一般会計補正予算の民生費は2億8,419万1千円を増額するもので、心身障害者福祉費の扶助費、児童福祉総務費補助金、生活保護費の扶助費の増額が主なものです。衛生費は、273万6千円を増額するもので、保健センター費の備品購入費の増額が主なものです。②国民健康保険事業特別会計補正予算は、歳入歳出をそれぞれ6,318万6千円減額するもので、主な内容は上半期の実績に今後の見込み分を推計し、保険税や保険給付費を補正するものです。③介護保険特別会計補正予算は、歳入歳出をそれぞれ7,518万6千円増額するもので、主な内容は各介護サービス費に要する保険給付費を上半期の実績を踏まえ補正するものです。④介護サービス事業特別会計補正予算は、歳入歳出をそれぞれ

6万円増額するもので、人事異動等に伴う人件費の補正が主なものです。⑤水道事業特別会計補正予算は、茂ヶ野水源保護地購入費560万円が主なもので、今回の購入予定面積は1万8,664㎡です。⑥公共下水道事業特別会計補正予算は、歳入歳出をそれぞれ7億8,085万6千円増額するもので、地方債7億7,840万円の補正が主なものです。この公的資金補償金免除繰上償還借換債は、公営企業経営健全化計画書を策定することを条件に、高金利の地方債を借り換えし、補償金も免除されるということです。委員から、この計画書については単年度ごとに議会へ報告し、経営努力をお願いしたいなどの意見がありました。その他5件はいずれも人勤に伴う人件費の補正となっています。

以上12件いずれも全会一致で原案どおり認めました。



議案を審査する厚生委員会

経済建設委員会報告

●委員長 立山 勝徳
●委員 井上 光浩

●副委員長 永山 芳宏
勝徳 光浩・村上 恵一・松田 茂・森口 勝之・山下 幸一

経済建設委員会で審査した議案の概要は下記の通りです。
まず、今回も、4件の「訴えの提起について」の議案がありました。これは市営住宅の入居者が長期間家賃を滞納し、担当職員による毎月の督促、通告、訪問、呼び出し等の対応をしても誠意が見られず、分納の約束なども反古にする入居者に対して、滞納家賃の支払いと、住居の明け渡しを求め提訴するために議会の議決をするものです。このようなケースは、ここ5年間で73件に及んでいます。一方、入居を申し込んでも入居できない待機中の人が103人もいる現状にあります。委員会では滞納者や保証人の年齢、職業、滞納月数や滞納額、特殊事情の有無などつぶさに説明を求め審査いたしました。

次に一般会計の補正予算では、6款農林水産業費で1,408万4千円の追加補正ですが、内訳は、新規就農者に対する補助金2名分の40万円、家族協定締結農家への補助金2家族分10万円、農業後継者の結婚祝金1組分5万円などです。畜産関係では、堆肥舎など家畜ふん尿処理施設整備に対する補助金1件分180万円、林業関係では、11林業事業体で構成する球磨川流域林業事業共同組合で購入する高性能林業機械フォワーダ2台分990万円が主なものです。上記2件については、申請者名が議員でありましたので、申請議員退席の中で審査いたしました。7款商工費は364万5千円の追加補正ですが、その中で梢山工業団地造成事業特別会計への繰出金322万3千円がありますが、これは梢山工業団地内にある調整池の法面崩落を修理する災害復旧費です。8款土木費は

1,746万9千円の追加補正ですが、市道の維持補修費に700万円、一般廃棄物処理施設周辺整備事業として、祇園堂栗林線道路改良工事に128万9千円、道路台帳更新業務に委託料として331万8千円があります。都市計画費は499万8千円の追加補正ですが、犬童球溪の旅愁の歌詞、上村占魚のくま川下りの句、与謝野晶子の歌、種田山頭火の俳句を焼き付けた陶板を新大橋の4本の親柱に設置する事業費420万円が計上されています。審査の中で、旧大橋に使われていた石材の活用法、中川原の整備に関連して意見や要望などが出されました。

委員会としては慎重審査のうえ全員異議なく原案通り認めることにしました。

以上報告を終わります。



完成間近の大橋について説明を受ける経済建設委員会

議会運営委員会報告

●委員長 森口 勝之
●委員 松岡 隼人

●副委員長 本村 令斗
勝之 隼人・永山 芳宏・福屋 法晴・三倉美千子・下田代 勝・立山 勝徳

①一般質問における一問一答制導入について

議会運営に関する改革の一環として、今定例会から一般質問における一問一答制を導入致しました。質問回数制限撤廃の効果でこれまで以上に白熱した議論が展開され、数多くの傍聴者の方々にもおおむね好評でありました。更に市民の皆様が解り易く開かれた議会であるべく協議を重ねて参ります。

②予算委員会設置について

今定例会最終日、予算委員会設置に関する条例改正案が全議員連署により提案され可決確定されました。

これは、平成18年法律第53号の地方自治法改正により、議員が複数の常任委員会に所属することが可能になったのを受け、全議員所属による常任委員会として新たに設置するものであります。

これにより、一般会計予算の歳入部分についてはこれまで総務文教委員会において審査しておりましたが、今後は全議員による審査となります。尚、予算委員会の実働は来年3月定例会からになりますが、審査のあり方等々については執行部に対しこれまで以上の詳細且つ解り易い説明を求めながら協議して参ります。また、一般会計予算の歳出及び特別会計については従来通り所管の常任委員会による分割審査となります。

③会議時間について

人吉市議会の会議時間は、午前10時から午後4時までと規定されておりますが、当市議会では一般質問の登壇者は1日平均5名程度でありますので午後4時に終了することはほとんどありません。会議が午後4時以降に渡る場合は、議長の宣告により会議時間の延長が行われます。ちなみに今定例会で最も遅い終了時刻は、一般質問2日目の午後6時26分でありました。

尚、万が一会議時間が深夜に及び、議事の都合上翌日の会議を引き続き行うため、翌日の会議時間を繰り上げる場合は、議会運営委員会に諮った上、また会議の途中にあつては議長の権限により繰り上げられることになっております。



市議会議場

一般質問

林業問題と

球磨焼酎の振興

永山 芳宏

問 市長の森林への考え、第一次産業としての位置づけは。

答 人吉市の森林は七六％に達しており、豊かな森林環境を未来永劫に守り続けることは自明のこと。伐採放置林やシカの被害を危うしている。広葉樹と針葉樹の割合、生態系も配慮し林業施策を進めなくてはならない。また、木材もブランド化が必要である。

問 ロッソ熊本(現ロアッソ熊本)チームが着用している、地元焼酎メーカーのロゴマークが使用出来なくなり、球磨焼酎の広告塔が消えることになるが、今後、球磨焼酎の振興についてどう考えておられるか。

答 中国の上海へ向けた販売ルート確保に努力している。また、国内での知名度を上げる必要があり、メーカーは一致団結して物語になる努力も必要。地産地消で地元のみで製造することも重要である。

問 ユニフォームのロゴを球磨に提案してみてもどうか。

答 酒造会社と協議してみる。

※分収林の入札の概要、分収林入札後の事業についても質した。

農業振興と

教育課題について

下田代 勝

問 中山間地農業と農地保全活性化対策は。助成・収益もない減反農地の固定資産税減免措置は。

答 山間部耕作放棄地対策として牛の放牧事業を推進している。更に、バイオ燃料と多収穫米等の農業特区については、調整中。減反等は、地方税等の減免対象とならない。

問 国は、十九年度補正・二十年度予算で米価仮渡金増額・営農面積特例措置等の施策を示している。市の対応は。

答 国・県の情報に来ていない。

問 学力調査全国・国際での人吉市の位置は、学力向上策は。

答 小学校は県平均を上回り、中学校は全国平均である。向上策として、本年度人吉市独自の「読み、書き、計算、英語」の実態調査を行う。

問 いじめ・不登校対策とし

て、不登校等適応指導室設置は。

答 スクールカウンセラーに併せて検討したい。

※他に、学力向上のために、教育指導室の設置。小・中学校と塾等との連携授業の実施を質し要望。

教育、はり灸マッサー ジ利用券について

井上 光浩

問 家庭教育学級についての状況は、どうなっているのか。

答 家庭教育は教育の原点であり行政が支援することを踏まえ、教育は学校現場だけでなく、すべての教育の出発点である、家庭、それを支える地域の役割をはつきりとさせた。

問 家庭教育学級の今後の取り組みについて。

答 家庭教育学級の指定校の数をこれまで以上に増やし、就学前の教育の課題が山積していることから「親になるための学習」「親としての育ち、力をつける学習」など「親学」面の重視また子供の変化、親の変化、地域の変化の三点からの視点を大事に取り組みたい。

問 はり灸、マッサージの利用券配布で平成二十年度後期高齢者医療制度の発足により七十五歳以上の取り扱いはどう

なるのか。

答 来年四月から七十五歳以上の方は対象外となるが、今後よく検討し対応を考えたい。

※この答えに対し来年四月以降もはり灸、マッサージ利用券継続を要望した。

スポーツ広場と

農業による観光

福屋 法晴

問 人吉農業の位置づけと現状について、集落営農を進めるべきか、減反による収益減は、ブランド化については、中山間地の空気・水・環境を生かした今後の農業について。

答 集落営農の推進や中山間地の特性を生かし、所得の向上を行い、新規就農者の安住支援の条件整備を行いたい。

問 漆田多目的運動広場の残地の買戻しと初期の目的達成をすること、各種大会を開催することによる観光振興に役立つのでは。

答 平成十九年度土地開発基金から買戻し、平成二十年に地形測量と地質調査を実施し早い時期に多目的運動広場を整備したい。

問 総合型地域スポーツクラブが人吉市に設立予定だが、どのような活動なのか。

答 成人の運動不足、子どもの

体力低下、地域コミュニティ活動のためにも進めて行きたい。

※その他、学校・保護者に関したモンスターペアレンツについて、教育長に対し今後の教育について、質問を致しました。

指定管理者の 選定過程について

笹山 欣悟

問 体育施設の指定管理者に体育協会を選定した過程について、なぜ公募によらないで選定を進めてきたのか。

答 基本的には公募だが、教育委員会からスポーツ振興を図る体育施設設置と同じ目的で活動している体育協会が管理することでの目的を効果的、効率的に達成できるとして公募によらず選定手続きを審議依頼があった。

問 指定期間を五年間にした根拠は何か。

答 試行期間や助走期間を前提とすれば二年から三年となるが、新規に民間事業者が参入するとすると職員の雇用の確保や機器類のリース期間も五年とされておき、様々な投資を行うことに、複数年での収支決算が不安定となることからそのリスクを回避するためにも五年が適当と判断した。

※体育協会の指定管理者の指定については、疑問点が多く問題

があることを指摘した。その他、公益通報者制度、図書館の会議室の開放、人吉市史の編纂について質問しました。

後期高齢者医療、保険料や患者負担は？

立山 勝徳

後期高齢者医療制度について総括的に質問しましたが、答弁要旨の抜粋は次の通りです。

答 七十五歳以上の高齢者が全員加入し、保険料を払い、県下四十八市町村で運営する。保険料年額は、均等割四万六、七〇〇円プラス所得割率八、六二％で算出した額。上限額は五十万円、納入は年金天引き、口座引き落とし、納付書納入がある。低所得軽減措置があり、七割軽減が二、九〇七名で軽減総額九、五九五万六千円、五割軽減が一八九名で一、二四九万五千円、二割軽減は三八二名で三三万一千円、軽減総額一億一、二七八万二千円は、県が七五％市が二五％を負担して補てんする。新たに保険料を負担するようになる人には二年間の激変緩和措置があり対象者は八九三名緩和額一、四三〇万一千円は国が負担する。

患者の窓口負担は一割、現役並所得者は三割、一年以上の滞納者には資格証明書を交

付する。
※他に体育施設の民間委託で質問。

簡易型インター及び焼酎粕臭気対策

田中 哲

問 現在閉鎖されている蟹作インターチェンジ施設を(ETC専用)の簡易型インターとして、登り線でも復活できれば、利便性はもちろん企業誘致に適地の多い人吉南部、近隣町村にも有利と思うが、また企業誘致の現状は。

答 蟹作インターが開設されれば利便性はもちろん企業誘致にも有利。先月、球磨郡の町村とともに研究会も発足させた。アクセス道路の設置には地元自治体の負担も伴う。ニーズを把握した上で、実現に向けて取り組みたい。企業誘致は一社は断念した。他は商工振興課で交渉中だが厳しい状況。

問 大柿町の住民より苦情がある球磨焼酎粕リサイクル施設の臭気対策と規模拡大の計画は。

答 脱臭機械装置の導入は見合せているが、これまでの乾燥出荷方式から十二月より濃縮液出荷方式に変えたので、臭気の軽減を図ることが出来、煙突からの水蒸気もほとんどなくなつた。今後、焼酎粕の人吉球磨以外からの受け入れや、施設の規模拡大の計画は無い。

読書活動推進の現状について

豊永 貞夫

問 読書推進の現状として、現在の人吉市図書館の利用状況と、今年策定した人吉市子ども読書活動推進計画の今後の活動内容を。また、学校図書蔵書率、ノーテレビ、ノーゲームデーの実施状況を質問しました。

答 年間利用者は、二万三、八九六人。今後は読書活動推進会議を開き、推進状況や、成果の取りまとめを行っていく。学校図書蔵書率は八八・四％で、ノーテレビ、ノーゲームデーを実施しているのは小・中学校合わせて十校中四校が実施しています。

問 市内の小学校に二カ所の自由校区特別区域があり、区域内の子どもの役員は、二つの学校に通う子どもたちとの関わりに大変苦勞されている。この問題の考えは。

答 今後、実態を把握した上で、対象児童にとつて最も望ましい状態を見極めながら、慎重に検討を重ねていく必要があると思います。

※その他、寄附条例の導入について、市長の考えを質問しました。

いじめの実態と対策について

川野 精一

問 いじめの実態と対策、早期発見への環境づくりを。

答 小中学校のいじめの全件数は六十二件の報告があり、九五・八％は解消している。アンケートや家庭訪問、集会や勉強会など様々な活動をしている。先生の子供と触れ合う時間の確保や、いじめを無くす努力を、学校・家庭・地域の協力で進めなければならぬ。

問 全国学力テスト結果データの活用を望む。子供達の自尊意識の低下に歯止めを。

答 現在データの分析に当たっている。子供達の自尊意識の調査結果に見る数値は、生きる力を育むためにも努力すべき。

問 市長のタウンミーティング実施後の感想は。参加者が少なかつたのでは。

答 四十一名の参加に感謝している。参加者のアンケートではおおむね良好と判断している。今後の実施は、アンケート意見も踏まえ検討していく。

※その他、おくんち祭関連と、石野公園内の看板設置について、質問を致しました。

市長の政治姿勢及び学校教育関連

森口 勝之

問 先の新聞報道によると市長はダム問題に対する潮谷知事の中立的立場について、この地域に対立と混乱を招いたと発言されているが再確認をしたい。

答 特に知事が提案された住民討論集会等を通じて、地域住民の間に対立と混乱による実害を引き起こしたと強く認識している。

問 潮谷知事の退任表明により県政をとりまく状況が変化しつつある。知事選への責任ある対応等を勘案し、ダム建設問題に対する市長自身の決断は一刻も早くすべきと思うがいかがか。

答 今後も更に賛成、反対、よくわからないの意見を聞きながら来年度中には決断を下したい。

問 「地域づくりは人づくりから」地方が自立し、地域間競争の中で生き残っていくためには地方の教育力の充実が欠かせない。次代を担う子供達の学力向上に対する人吉独自の構想はあるか。

答 読み、書き、計算、英単語、という基礎学力向上のため市

内小中学校一体となった取り組みを目指して準備作業を進めている。
※他に洪水対策の再確認を要望。

中心市街地に 市営住宅を、他一題

村上 恵一

問 現在、中心市街地では生き残りをかけて様々な事業を検討中である。今後五年間の市営住宅の立て替え計画は。また、現在の戸数は維持できるのか危惧している。今後、市の基準に合った民間のマンション等を市が借り入れて市営住宅として運営することは可能か。

答 昭和四十年代に建設されて老朽化が激しく、床面積の狭い東間米山団地や鶴田団地などを計画的に進めていく。戸数は高層化などで現在の管理戸数を維持したい。民間住宅の借り上げは国の補助制度もあり有効な方法だが、新規の団地供給は難しいと思う。しかし、現在の中心市街地活性化計画の全体見通しの中で検討させてほしい。

問 最近、公務員などの不祥事などが報道されている。副市長及び各部長等で構成されている処分等審議会に民間人を登用して、処分に対しての住民との意識格差を解消できないか。

答 上天草市が民間人を登用している。今後、他の自治体の動向を見ながら検討していきたい。

おくんち祭の 神幸行列について

三倉美千代

問 市からおくんち祭のために出している補助金の額、目的は。
答 市から人吉観光協会に補助金を出している、その中から青井阿蘇神社奉賛会に毎年二百万円援助している。目的は市民のため、観光産業に対する援助。

問 祭りへの市教委の対応、休日開催、観光の面からの見解は。

答 教育長「学校の参加は地理的条件、保護者・地域の状況等を考えると教育委員会で統一することは難しい。」
市長「全国へ青井阿蘇神社のくんち祭を情報発信していただきたい。賑わいを取り戻すために人吉球磨の小学生に呼びかけて一つの形態を整えたい。日曜日でないときと集まらない、青井神社も商売の神様です。御祭神には伝わっていると思う。若い方々も傍聴に見えてくるので民間の中で検討会を是非立ち上げていただき青井阿蘇神社くんち祭を千三百年、二千年へと歴史を紡いでいくために、どうあるべきかということ、大いに喧々諤々議論を重ねていただきたいものだと思う。」

大橋開通イベントについて

松岡 隼人

問 来年四月に予定されている大橋開通にあわせて、大橋開通イベントを若手有志で計画中である。その内容は、城跡公園の馬場で、四百人規模で綱を練り、それを大橋橋上に運び三百人対三百人で引きあうというものだが、このイベントに人吉市は協力して頂けるか。

答 しつかりとした企画書が出た時点で、前向きに協議をしていく。

問 人吉市宝来町一帯の旧人吉木材市場跡地などに計画されている複合型商業施設の建設に際し、交通渋滞、交通安全、騒音などの問題、また地元中心商店街への影響が考えられるが、市の意見を聞かせて頂きたい。

答 交通渋滞による地域住民の利便性の低下や交通安全上の危険が発生しないように特に配慮を求め必要がある。商店街に対しては、大型店になる商品・おもてなしの心でのサービスを提供することで顧客満足度を高め大型店との差別化を期待する。

※その他、マニフェストについて

でも質しました。

小中学校に特別支援 教育支援員の配置を

本村 令斗

問 文科省は、障害のある幼児児童生徒の教育の充実を図るため、特別支援教育支援員の活用を推進している。現場の状況を小中学校の先生に聞くと、「特別支援教育の推進には、さらなる職員が必要」と言われた。支援員の役割は、先生方の思いにも合致する。文科省は、地方財政措置を決定し、全公立小・中学校数に相当する三万人分の支援員の措置を予定している。人吉の各学校に、支援員を配置すべき。

答 配置できるよう全力で努力したい。

問 妊婦健康診査は、公費負担の拡大を求める声が高まっている。①人吉の現状は。②厚労省は、公費負担の望ましいあり方について通知を出し、各自自治体に積極的な取り組みを求めている。通知は、負担回数について、どのように書いてあるか。③通知に基づき、公費負担の充実を図るべき。

答 ①二回分を支援。②十四回が望ましい、最低五回が原則。③内容の充実、回数増を検討したい。

人吉観光どうする、 どうやる、どうなる

松田 茂

問 石野公園は、平成元年の開園以来来園者の減少が続く、このままでは宝の持ち腐れになりかねない、手だては。またスマートインターチェンジの考えは。

答 公園の有り方を考え直す必要はない。既存の施設を生かしながら、新たな施設、来園者のスムーズな入園方法を考えていく必要がある。スマートインターチェンジに関しては十分に研究をし、周辺施設とのリンクを考えていく。

問 市公有財産について。城址公園等の使い方をと有効に活用するためには。

答 城址公園や史料館をもっと観光面に十分活用できるように、文化庁とも協議の上努力をしていきたい。

問 人吉橋の架け替えについて。

答 市民生活、観光の面でも重要な橋であるから今後いろんな面を考慮して検討していく。

問 来年の温泉まつりへの考えは。

答 開催時期、内容など市独自のすばらしい祭りとしていきたい。市民総参加の祭りとして考えたい。

平成18年度歳入歳出決算を認定

●委員長 田中 哲 ●副委員長 笹山欣悟
●委員 松岡隼人、井上光浩、松田 茂、本村令斗、三倉美千子

平成18年度歳入歳出決算を審査するため、9月定例会市議会で決算特別委員会を設置しました。委員会は、5回にわたって開催し、各部・課ごとに決算の概要の説明を受け、質疑応答を行い慎重に審査しました。審査の結果、4点の指摘・要望事項を付記し、歳入歳出決算については認定することとし、12月定例会市議会において報告を行いました。

なお、指摘・要望事項については、下記のとおりです。

1. 税、使用料、負担金等については、未収金の解消を図るため、さらなる収納対策を講じ、自主財源の確保に努めること。また、使用料、負担金等の改定にあたっては、急激な負担の増加につながらないように配慮した施策も講じること。
2. 補助金の支出については、各団体の実施検査を行うことで一定の成果を上げることができた。引き続き、使途、事業内容について精査し、効果的な運用が行われるよう努めること。
3. 公有財産の運用・活用については、財政・利用計画等の検討を含め、持続可能なまちづくりを実現するため、市民の要望等も踏まえ速やかに対応されるよう要望する。
4. 人吉球磨地域交通体系整備特別会計においては、基金減少の現状を踏まえて、基金管理の事務局として今後のくまがわ鉄道のあり方も含め会社側と十分な協議を行い、住民の交通の確保に取り組むよう要望する。

請 願 ・ 陳 情 等 の 審 査 結 果 に つ い て

委 員 会	請 願 ・ 陳 情 等 の 内 容	審査結果
厚 生 委 員 会	一般廃棄物収集運搬業務に関する調査を求める陳情	継続審査
	「後期高齢者医療制度の凍結と全面見直しを求める意見書」の提出を求める陳情	継続審査
	トンネルじん肺根絶の抜本的な対策を求める意見書の提出を求める陳情	継続審査
	認可外保育施設に通う子ども達への助成を求める陳情	継続審査
経 済 建 設 委 員 会	「最低賃金の大幅引き上げと全国一律最賃制の法制化、およびそれを支える適切な中小企業振興策を求める意見書」を国に対して上げていただくことを求める陳情	継続審査
	「割賦販売法の抜本的改正に関する意見書」の提出を求める陳情	採 択

編集後記

新年明けましておめでとうございます。昨年は、四年に一度の統一地方選挙で新しい議会が誕生し、目まぐるしい一年となりました。本市におきましては、大きな災害にみまわれることも無く大変良かったと思う反面、全国的には、記録的猛暑など自然災害が多く発生をいたしました。食の安全をゆるがすような問題が連日報道されたことは、記憶に残るところです。今年には待望久しい新大橋の完成が三月末に予定をされています。人吉の新しい顔となるこの大橋によって、人や物など新たな交流が活発になり、市中心街をはじめ、多くの観光客に利用をしていただくことは、百年に一度といわれる大事業の根本を見る思いです。ねずみ年の今年、私たち議員も市政発展のため、集ちゅうになつて、熱チュウし、夢チュウを誓います。今年一年更なりたいと思いを誓い、年頭のご挨拶といたします。(文責：松田 茂)

次の定例会は三月です

【議会報編集委員会】
委員長／大王英二
副委員長／箕毛正勝
委員／井上光浩 豊永貞夫
松田 茂 田中 哲
三倉美千子 下田代勝